

就労講演会と交流会

平成 24 年 11 月 18 日（日）に熊本 IBD 会長の中山泰男先生をお迎えし就労講演会と交流会を開催しました。富山県で全国 IBD の総会が行われたため、全国の IBD 役員の皆様にも交流会に参加していただき、就労についてのアドバイスをいただきました。

✦ 講演 「難病を持っていても働き続けるコツ」

講師 熊本県 IBD 会長 中山 泰男 氏



中山先生には自分の体験を交えながら下記のようなお話をいただきました。

1. 病気や障害にとらわれず、かといって軽視をせず自己管理能力を高め、周囲の環境に上手に働きかけるスキルを身につける
2. 就職するにあたり「できないことをアピールする」のではなく「自分のできることをアピール」する。
3. 職場で必要な人材になる。しんどくない時に職場でできる事を貯金しておく。
4. 病気に甘えない。病気だから人が優しくしてくれるという考えは間違い。病気だからリスクあり、良い印象を与える事が大事。就労に近道はなし

✦ 交流会 「難病を持っていても働きたい」

コーディネーター 富山大学人文学部 准教授 伊藤 智樹 氏
助言者 熊本県 IBD 会長 中山 泰男 氏

6グループに分かれて交流会を開催しました

病気を持ちながらも「働くコツ」や「悩んでいる事」について、体験をまじえながら意見交換が行われました

✦ 全体討議

グループ内で質問があったことについて中山先生から助言をいただきました。

①就職する時、告知したほうがいいか？

告知はするべき。差別的な会社に入っても長続きしない。

②仕事を続けるには？

職場に必要なスキルを身につける。仕事の忙しい時には休まない。しんどくない時は頑張ろう！

